第15回　役員訪問　聞かせてください

・生年月日　昭和23年4月12日
・出生地　滝川市
・出身大学　北海道大学医学部
　昭和49年卒　第一外科
・好きな言葉　『和』

聞き手／常任理事　藤井美穂

●あの頃は、みんなが貧しく、いつも腹を空かせていた

藤井：(写真を見ながら)目黒先生は後列の一番左でしょう。眉毛の感じで分かります。
目黒：正解ですよ。驚いた顔をしているのが僕です。街（滝川市）で唯一のカメラを驚いて見つめている表情です。小学校入学前の頃の写真です。
藤井：服装、髪形。懐かしい写真ですね。
　おやつはどんなものを食べていました？
目黒：いつも腹を空かせていたな。
　三角形の蒸しパン。甘納豆かジャムが入っているのが大好きで。一個10円かな。
藤井：今なら100円ぐらい。
目黒：家では月に一度、カレーライスの日がありまして、豚肉の細切れが入っている。普段は肉といっても鯨肉が多いのに、カレーライスには豚肉が入っている。その日は一日ワクワクで、学校の授業なんてまったく上の空（笑）。
　カレーの最高記録は5皿。母親に止められなかったら、もっと食べられたのに。
藤井：(笑) お母様は、先生の体を心配したのでしょう。

昭和29年、６歳頃。後列左端が目黒先生。同右端はお兄様。

目黒：お汁粉の記録は13杯。
藤井：もっとお代わりしたかった？
目黒：母親に睨まれたので止めたけど。
　母親手作りの白玉団子が美味しくてね。
藤井：子供の頃はどんなふうに遊びましたか？　私はゴム飛びに夢中でした。
目黒：チャンバラ、かくれんぼ、めんこ（パッチ)。柳の枝を見つけて、刀身部分だけ皮を剥いて、手で持っても滑らないように柄の部分の皮だけ残して。
藤井：今のような陰湿なイジメはなかったですよね。
目黒：チャンバラで叩かれると痛いので、叩く加減も分かっていた。自然の中で色々遊び方を自分たちで工夫した。貧しい時代だったけど、皆が同じように貧しく、格差社会ではなかったな。

●小学校の頃から「医師になる」と公言

藤井：医師になった動機をお聞かせください。
目黒：小学生の時から医師になると自分で決めて、公言していました。
　『人体の不思議』図鑑とか、その類いのマンガを読んでいて、人間の骨は256本あることも子供のころから知っていた。
藤井：エーッ！　256本もあるんですか。今、知りました（笑)。
目黒：母の弟が歌志内市で開業していて、その白衣姿に憧れも有った（吉田 亮 先生《吉田医院院長》開業50年を迎え、今年閉院)。祖父が太平洋戦争当時の衛生兵だったので、時々医学の話を聞かせてくれたことにも影響を受けました。
　今なら考えられないけど、子供の頃、夏の暑い盛りに滝川町立病院の庭で遊んでいると、開け放たれた窓ごしに術場が丸見えで、ドクターが目で笑いかけてくれた。
藤井：外科医を目指した原点ですか？
目黒：元々は内科医を志望していたのですが、治療に手術が必要な場合、患者さんを外科医に託すなら、自分で手術して治療したいと思うようになりました。
藤井：移植医療の最前線はどんなですか。
目黒：現場を見るとタフになりますよ。
　立花隆氏も当初は脳死判定への疑問から、移植医療に反対でしたが、移植医療

北海道医師会　常任理事　目黒順一（めぐろじゅんいち）

の現場を取材し続けて行くなかで、現在は移植医療を肯定しています。

臓器提供者が亡くなり、提供を受けた患者が生きている。そんな現場に立ち会うと双方の生命を守るために精一杯努力しようという気になってくる。

腎臓移植に携わっていますが、肉親・血縁の強さを再認識します。弟に腎臓を提供する姉の、逞しさと弟への愛の深さに感激させられたことがありました。

●ボウリングでパーフェクトゲームを達成した瞬間

藤井：ご趣味を聞かせてください。

目黒：年間50回はゴルフすることが目標です。多いときには年間65回ということもあったかな。『健康のためである！』と宣言すると、妻はあきらめてなにも言わなくなる（笑）。

藤井：ゴルフが健康の金科玉条ということですね（笑）。

目黒：メタボ対策のためにもね。7～8年前ならボウリング場に週4回は通ってた。1回に10ゲームを2時間から2時間半でこなしてた。長い時間やっていると、スコアーが段々良くなるの。無駄な力が入らなくなるから。

パーフェクトゲームを達成した時の証拠を見せようか。

藤井：（カードを見ながら）2002（平成14年）11月22日。凄いですね。パーフェクトの予感は有りましたか。

目黒：9フレームあたりかな。ボウリング場のスタッフやお客さんが集まってきてね。最後スプラッシュアウトでストライク。

藤井：（拍手）。

パーフェクトゲームの証明。「宝物なので大切にしています」とのこと

インタビューを終えて

常任理事　藤井美穂

和を尊ぶ、心豊かな人間性に感激しました

昭和30年代の子供の遊びや食べ物のお話しを伺いました。懐かしくも楽しい一時でした。

「私たちの病院は良いですよ」という評判がコ・メディカルから聞こえてきます、とお伝えすると「中にいると良く分かんない」と笑う目黒先生。

純米吟醸『八海山』が買えるデパート名は、喋ると品薄になるので教えたくないとおっしゃいましたが、今度教えてください。お願いします。